

急

昭和二十一年一月三十一日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎 氏

昭和二十一年一月三十一日 同日 午後五時十分 宛

昭和二十一年一月三十日

外務大臣 吉田 茂

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎 殿

本大臣、終戦連絡中央事務局總裁に
兼任方御親任被為在候様仕度此
段及内申候也

急

六七

昭和二十一年一月三十日

外務大臣 吉田 茂

内閣總理大臣 野村 胡堂 原 喜重 郎 啟

終戰連絡中央事務局總裁兒玉謙次辭職
ノ義別紙、通願出候間、執奏方可然御
取計相成度此段及内申候也

急

六七號

昭和二十一年一月三十日

外務大臣 吉田 茂

内閣總理大臣 野村 胡堂 原 喜重郎 敬

終戦連絡中央事務局總裁 兒玉謙次 辭職
ノ義別紙、通願出候間、執奏方可然御
取計相成度此段及内申候也

御
辭
願

辭職願

小官儀

都合ニ依リ辭職の度候間御聽許
相成候様和度此坂奉願候也

昭和五年一月 日

然敷連絡中央事務局總裁

兒玉謙次



大阪帝國大學總長正三位勲一等真島利行
特ニ親任官ノ待遇ヲ賜フ

右

勅ヒ日ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和二十一年一月三十日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎

司

月